

令和5年度

仙台市自動車運送事業会計決算の大要

仙台市交通局

令和5年度仙台市自動車運送事業の概況と決算の概要

1 事業の概況

本年度の自動車運送事業は、乗車料収入が新型コロナウイルス感染症拡大以前の9割程度の回復に留まる厳しい経営状況のなか、「仙台市交通事業経営計画」の4つの戦略「安全・安心の推進」、「快適なお客さまサービスの提供」、「まちづくりへの貢献」、「持続可能な経営の確保」に基づき、各種取組みを進めてまいりました。

安全運行の確保の取組みとして、経験年数の短い乗務員に対する添乗指導及び運転技術等を乗務員同士が互いに確認、共有する路上運転研修を継続し、更なる安全意識の向上に努めました。また、施設設備の計画的な維持更新の取組みとして、安定的な稼働維持を目的としたIC乗車券バスシステム車載機の更新を進めました。

利用しやすい環境整備の取組みとして、バス待ち環境の向上のため、バス停留所上屋や接近表示器等の設置を継続して行ったほか、バス車両のLED先行表示器について、より視認性に優れた白色LEDへの更新を継続して行いました。また、バリアフリー化の推進及び環境対策として、低公害ノンステップバスを、中古車を含めて32両導入しました。

公共交通の利用促進の取組みとして、「全国都市緑化仙台フェア」の開催に合わせ、「仙台MaaS」にて各会場を快適に周遊できる一日乗車券を販売したほか、新たな学生フリーパス制度の導入に向けてシステム改修に着手しました。

経営の健全化の取組みとして、令和5年4月ダイヤ改正において需要動向に応じた便数調整を実施するとともに、バス運転手不足の課題や、「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」の改正への確実な対応が求められていること等を考慮し、更なる運行の効率化を目指して、令和6年4月からの便数調整に向けた準備を進めました。また、経営計画上の収支見通しと現状との乖離等を踏まえ、「仙台市交通事業経営検討委員会」を設置し、計画の見直しに着手しました。

本年度における運輸成績は、次表のとおりであります。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減(△減)	比 率(%)
在 籍 車 両 数 (両)	466	466	0	100.0
うちノンステップバス	439	423	16	103.8
使 用 車 両 数 (両)	143,280	141,787	1,493	101.1
走行キロメートル (千km)	15,934	16,037	△ 103	99.4
乗 車 人 員 (千人)	33,943	31,921	2,022	106.3
定 期 外	22,145	21,037	1,108	105.3
定 期	11,798	10,884	914	108.4
乗 車 料 収 入 (千円)	5,937,514	5,508,574	428,940	107.8
定 期 外	4,493,967	4,179,014	314,953	107.5
定 期	1,443,547	1,329,560	113,987	108.6

(注) 乗車料収入は、消費税及び地方消費税抜きの額であり、敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。

2 決算の概要

本年度は、前年度に比較して新型コロナウイルス感染症の影響からの一定の回復により、乗車人員が6.3パーセントの増となり、乗車料収入も7.8パーセントの増となりました。また、収益的収支については263,650千円悪化し、780,003千円の純損失となりました。

この結果、当年度未処理欠損金は8,315,380千円となっております。

(1) 収益的収入及び支出

収 益 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額			決 算 額	増 減 (△ 減)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△ 減)	計		
自動車運送事業収益	9,570,634	34,714	9,605,348	9,896,406	291,058
営業収益	6,368,636	0	6,368,636	6,729,015	360,379
運送収益	6,038,817	0	6,038,817	6,393,649	354,832
運送雑収益	329,819	0	329,819	335,366	5,547
営業外収益	3,201,988	34,714	3,236,702	3,166,511	△ 70,191
受取利息 及び配当金	9	0	9	373	364
他会計補助金	2,964,110	56,826	3,020,936	3,026,802	5,866
国庫補助金	0	6,144	6,144	6,144	0
消費税及び地方 消費税還付金	185,873	△ 28,256	157,617	59,911	△ 97,706
長期前受金戻入	36,407	0	36,407	38,918	2,511
雑収益	15,589	0	15,589	34,363	18,774
特別利益	10	0	10	880	870
過年度損益 修正益	10	0	10	880	870

(注) 収益的収入は、消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的収入予算は、当初9,570,634千円を計上いたしましたが、営業外収益34,714千円を増額補正いたしましたので、最終予算額は9,605,348千円となりました。

これに対する決算額は9,896,406千円となり、予算額に比べ291,058千円の増収となりました。

収 益 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額					決 算 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	予備費 支出額	流用増減額 (△ 減)	計		
自動車運送事業費用	11,278,428	△ 246,376	0	0	11,032,052	10,536,103	495,949
営業費用	11,184,200	△ 246,376	0	0	10,937,824	10,523,664	414,160
運 転 費	7,597,482	△ 186,708	0	0	7,410,774	7,201,008	209,766
車両保存費	1,525,049	△ 15,351	0	0	1,509,698	1,471,042	38,656
その他保存費	27,850	0	0	0	27,850	21,969	5,881
自動車重量税	18,824	0	0	0	18,824	18,145	679
運輸管理費	908,630	△ 18,946	0	0	889,684	820,305	69,379
厚生福利施設費	23,731	0	0	0	23,731	16,510	7,221
一般管理費	259,061	△ 25,371	0	0	233,690	212,961	20,729
減価償却費	823,573	0	0	0	823,573	761,724	61,849
営業外費用	44,218	0	0	△ 1,664	42,554	10,765	31,789
支払利息及び 企業債取扱諸費	41,453	0	0	△ 1,664	39,789	9,193	30,596
雑 支 出	2,765	0	0	0	2,765	1,572	1,193
特別損失	10	0	0	1,664	1,674	1,674	0
過年度損益損 修 正 損	10	0	0	1,664	1,674	1,674	0
予 備 費	50,000	0	0	0	50,000	0	50,000
予 備 費	50,000	0	0	0	50,000	0	50,000

(注) 1 収益的支出は、消費税及び地方消費税込みの額である。

2 資金不足額の解消に充てるため、特別減収対策企業債 200,000 千円を借り入れた。

収益的支出予算は、当初 11,278,428 千円を計上いたしましたが、営業費用 246,376 千円を減額補正いたしましたので、最終予算額は 11,032,052 千円となりました。

これに対する決算額は 10,536,103 千円（人件費 3,855,313 千円，経費 5,906,627 千円，減価償却費 761,724 千円，営業外費用 10,765 千円，特別損失 1,674 千円）となり、不用額は 495,949 千円となりました。

(2) 資本的収入及び支出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額				決 算 額	増 減 (△ 減)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	繰越額	計		
自動車運送事業 資本的収入	2,558,697	△ 195,000	6,000	2,369,697	1,714,776	△ 654,921
企業債	2,321,000	△ 195,000	6,000	2,132,000	1,536,000	△ 596,000
出資金	171,000	0	0	171,000	171,000	0
他会計補助金	29,437	0	0	29,437	176	△ 29,261
県補助金	8,000	0	0	8,000	7,600	△ 400
国庫補助金	29,260	0	0	29,260	0	△ 29,260

(注) 資本的収入は、消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的収入予算は、当初2,558,697千円を計上いたしましたが、企業債195,000千円を減額補正いたしましたので、最終予算額は前年度繰越額6,000千円を含め2,369,697千円となりました。

これに対する決算額は1,714,776千円となり、予算額に比べ654,921千円の減収となりました。

資 本 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額					計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	予備費 支出額	流用増減額 (△減)	繰越額				
自動車運送事業 資本的支出	3,421,743	△ 195,319	0	0	6,654	3,233,078	2,539,251	554,431	139,396
建設改良費	2,396,458	△ 195,319	0	0	6,654	2,207,793	1,544,764	554,431	108,598
建 物	564,988	△ 84,408	0	83,060	0	563,640	9,208	554,431	1
車 両	821,078	0	0	△ 83,060	0	738,018	715,474	0	22,544
工具・器具・備品	858,055	0	0	0	0	858,055	804,436	0	53,619
構 築 物	149,072	△ 110,911	0	0	6,654	44,815	15,197	0	29,618
そ の 他 無形固定資産	3,265	0	0	0	0	3,265	449	0	2,816
企業債償還金	993,275	0	0	0	0	993,275	993,273	0	2
企業債償還金	993,275	0	0	0	0	993,275	993,273	0	2
投 資	2,000	0	0	0	0	2,000	1,214	0	786
そ の 他 投 資	2,000	0	0	0	0	2,000	1,214	0	786
その他資本的支出	10	0	0	0	0	10	0	0	10
その他資本的支出	10	0	0	0	0	10	0	0	10
予 備 費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000
予 備 費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000

(注) 資本的支出は、消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的支出予算は、当初3,421,743千円を計上いたしましたが、建設改良費195,319千円を減額補正いたしましたので、最終予算額は前年度繰越額6,654千円を含め3,233,078千円となりました。

これに対する決算額は2,539,251千円となり、建設改良費554,431千円を翌年度へ繰り越しましたので、不用額は139,396千円となりました。

また、資本的収入額が資本的支出額に不足する額824,475千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額25,438千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額79,814千円及び当年度分損益勘定留保資金445,051千円で補てんし、なお不足する額274,172千円については、一時借入金等をもって措置いたしました。

(3) 損益計算書

比較損益計算書

(単位 千円)

費用の部				収益の部			
区分 科目	令和5年度	令和4年度	増減 (△減)	区分 科目	令和5年度	令和4年度	増減 (△減)
営業費用	10,016,858	9,657,884	358,974	営業収益	6,253,681	5,819,402	434,279
営業外費用	121,708	126,166	△ 4,458	営業外収益	3,105,676	3,439,967	△ 334,291
特別損失	1,674	0	1,674	特別利益	880	8,328	△ 7,448
				小計	9,360,237	9,267,697	92,540
				当年度 純損失	780,003	516,353	263,650
計	10,140,240	9,784,050	356,190	計	10,140,240	9,784,050	356,190

(注) 損益計算書は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は9,360,237千円で、前年度に比較して92,540千円増加しておりますが、これは乗車料収入の増等による営業収益の増434,279千円、他会計補助金の減等による営業外収益の減334,291千円、固定資産売却益の皆減等による特別利益の減7,448千円によるものです。

また、総費用は10,140,240千円で、前年度に比較して356,190千円増加しておりますが、これは経費の増等による営業費用の増358,974千円、雑支出の減等による営業外費用の減4,458千円、過年度損益修正損の皆増による特別損失の増1,674千円によるものです。

以上により、当年度は780,003千円の純損失となりました。

(4) 剰余金計算書及び欠損金処理計算書

資本剰余金については、当年度発生高はなく、当年度末残高は366,970千円となりました。

欠損金については、前年度未処理欠損金は7,535,377千円であり、前年度欠損金処理額はなく、当年度は純損失780,003千円を計上いたしましたので、当年度未処理欠損金は8,315,380千円となりました。

なお、欠損金処理額はなく、そのまま翌年度へ繰り越しております。

(5) 貸借対照表

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
区分 科目	令和5年度	令和4年度	増 減	区分 科目	令和5年度	令和4年度	増 減 (△ 減)
固定資産	6,829,504	6,247,235	582,269	固定負債	6,192,773	4,847,802	1,344,971
流動資産	1,624,990	1,452,395	172,595	流動負債	2,710,679	2,662,782	47,897
				繰延収益	330,253	359,254	△ 29,001
				資本金	7,169,199	6,998,199	171,000
				剰余金	△ 7,948,410	△ 7,168,407	△ 780,003
計	8,454,494	7,699,630	754,864	計	8,454,494	7,699,630	754,864

(注) 貸借対照表は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

資産については、前年度7,699,630千円に比較して754,864千円増加しておりますが、これはIC乗車券バスシステム車載機更新等による固定資産の増582,269千円と前払金の皆増等による流動資産の増172,595千円によるものです。

なお、用地の内訳につきましては別表のとおりであります。

負債・資本においても前年度に比較して754,864千円の増加となっております。固定負債は企業債の増等により1,344,971千円の増、流動負債は企業債の増等により47,897千円の増、繰延収益は長期前受金の減により29,001千円の減、資本金は一般会計からの出資により171,000千円の増、剰余金は当年度純損失の計上により780,003千円の減となりました。

以上が、令和5年度仙台市自動車運送事業会計決算の概要であります。

別 表

用 地 内 訳 表

令和6年3月31日現在

区 分	所 在	面 積 (㎡)	帳 簿 価 額 (千円)	使 用 目 的	備 考
営業所用地	仙台市宮城野区燕沢一丁目158-2外	11,569	75,512	東仙台 霞の目 長町 実沢	
	仙台市若林区かすみ町212-3外	15,970	308,829		
	仙台市太白区長町五丁目25-1外	10,227	66,441		
	仙台市泉区実沢字宮西8外	17,237	316,599		
	小 計	55,003	767,381		
出張所用地	仙台市泉区八乙女中央三丁目1-1	5,528	8,371	七北田 白沢	
	仙台市青葉区上愛子字下十三枚田30-1	6,737	10,887		
	小 計	12,265	19,258		
駐車場用地	仙台市青葉区支倉町104-2	4,787	1,346	木町通 新寺	
	仙台市若林区新寺一丁目1-10外	6,080	1,298,554		
	小 計	10,867	1,299,900		
回転場用地	仙台市泉区長命ヶ丘二丁目6-20外	498	18,323	長命ヶ丘 緑ヶ丘 貝ヶ森団地 岩切 岡田 四郎丸 茂庭台 西中山 泉ビレジ 霞の目 住吉台 秋保境野 旧荒浜小学校前	
	仙台市太白区緑ヶ丘三丁目30-8外	556	14,727		
	仙台市青葉区貝ヶ森三丁目26-33	217	12,240		
	仙台市宮城野区岩切字洞ノ口東3-9	422	19,738		
	仙台市宮城野区蒲生字前通15外	1,392	51,667		
	仙台市太白区四郎丸字芳塚7-5外	454	8,523		
	仙台市太白区茂庭台一丁目3-5外	1,162	30,091		
	仙台市泉区西中山二丁目15-4	1,689	64,300		
	仙台市泉区館四丁目101-44	1,050	51,870		
	仙台市若林区霞目二丁目426-4	331	34,651		
	仙台市泉区住吉台西三丁目19-4	1,062	67,496		
	仙台市太白区秋保町境野字上戸47-4	446	4,841		
	仙台市若林区荒浜字新堀端31-6	383	1		
	小 計	9,662	378,468		
その他用地	名取市高柳字山神259-3外	1,728	15		
	仙台市太白区茂庭台三丁目31-3	5,472	14,258		
	仙台市泉区南光台一丁目156-508外	496	32,176		
	仙台市太白区東郡山一丁目488-107外	74	4,216		
	名取市植松字宮島84-1外	11,603	50,456		
	仙台市青葉区中央二丁目10-20	275	638		
	仙台市泉区明通四丁目1-1	13,226	31,500		
	仙台市青葉区南吉成四丁目1-1外	828	33,463		
	仙台市宮城野区蒲生字前通14-1外	4,145	86,468		
小 計	37,847	253,190			
合 計		125,644	2,718,197		